

障がい者雇用推進プラットフォーム



mimamol

ミマモル株式会社 会社概要

社名	ミマモル株式会社 (mimamol, Inc.)
所在地	福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1 アジアインポートマートビル6F
代表者名	代表取締役 甲木陽一郎
資本金	3,000,000円(資本準備金含む)
設立	2022/03/30

Accelerators / Awards

**COMPASS
KOKURA
ACCELERATION
PROGRAM.5**

Vision

世の格差をなめらかに

Mission

仕組みを通じて機会を提供する



代表取締役CEO | CEO and Founder

甲木陽一郎 | Yoichiro Katsuki

大学在学中に教育ITベンチャー起業、その後Web・アプリスタートアップで勤務。

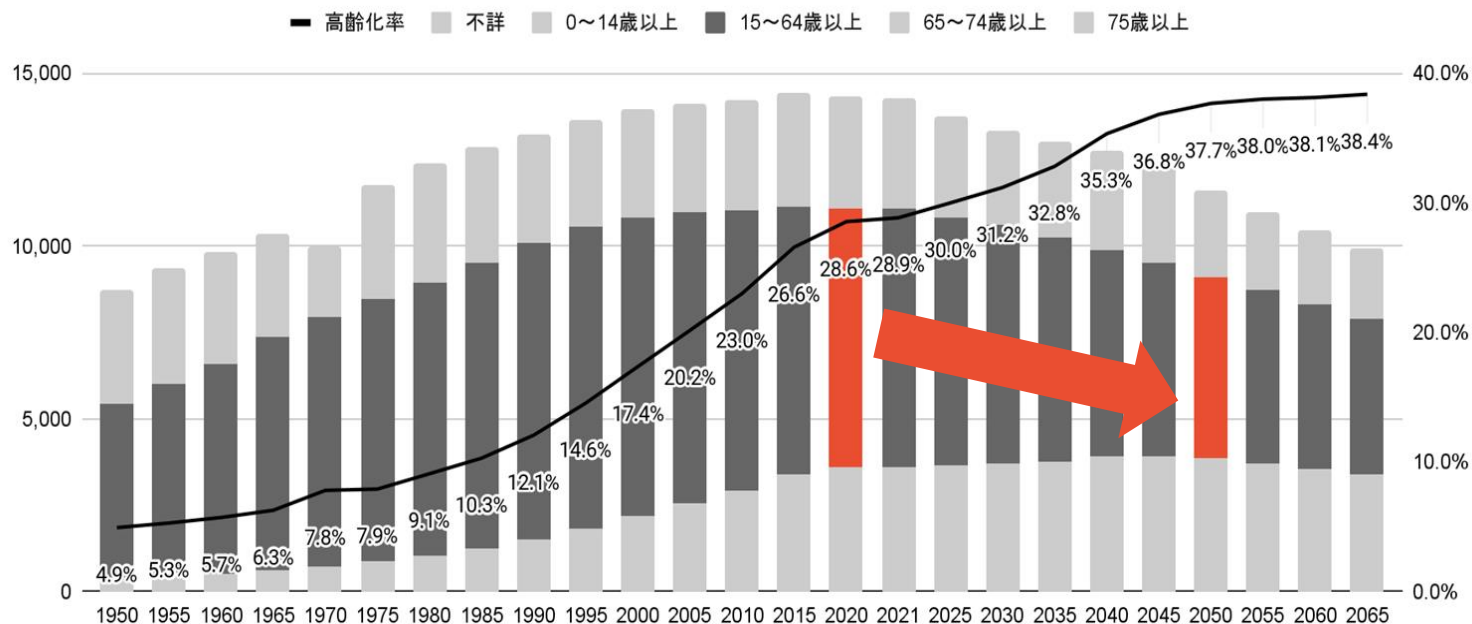
2016年にラクスル株式会社へ入社。プロダクトマネージャーとして印刷通販システムや、オペレーション自動化システムの構築によるコスト削減などに従事。

2020年12月より子会社PMIをシステム面で実行。また在職中に障害者雇用の仕組み作りを行なった経験からミマモル株式会社を創業。

取り組む課題

高齢化により今後30年で2000万人以上の労働生産人口が不足。

高齢化の推移と将来推計



取り組む課題

一方で働く意思はあるが労働参加できていない層が存在。

障害者



850万人

アクティブシニア



3,000万人

専業主婦(夫)数



529万人

※内閣府 障害者全体状況調査 https://www8.cao.go.jp/shougai/whitepaper/r02hakusho/zenbun/siry0_02.html

※総務省 超高齢化社会における新たな潮流から推定 <https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h25/html/nc123210.html>

※専業主婦世帯 <https://www.jil.go.jp/kokunai/statistics/timeseries/html/g0212.html>

取り組む課題

まずは法定雇用率の継続的未達成の状態である障害者雇用から始めて、潜在労働者が働くことができる仕組み創りを目指す。

令和5年度からの障害者雇用率の設定等について	
労働政策審議会障害者雇用分科会	
第123回 (R5.1.18)	資料 1-1

○ 障害者雇用促進法に基づき、労働者（失業者を含む）に対する対象障害者である労働者（失業者を含む）の割合を基準とし、少なくとも5年毎に、その割合の推移を勘案して設定することとされている。

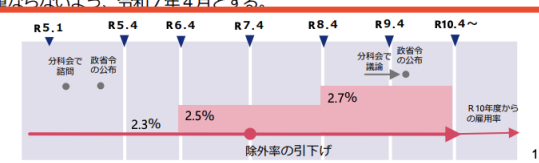
○ 現行の雇用率は、平成30年4月からの雇用率として設定されており、令和5年度からの雇用率を設定する必要がある。

1. 新たな雇用率の設定について

- 令和5年度からの障害者雇用率は、2.7%とする。
ただし、雇入れに係る計画的な対応が可能となるよう、令和5年度においては2.3%で据え置き、令和6年度から2.5%、令和8年度から2.7%と段階的に引き上げることとする。
- 国及び地方公共団体等については、3.0%（教育委員会は2.9%）とする。段階的な引上げに係る対応は民間事業主と同様とする。

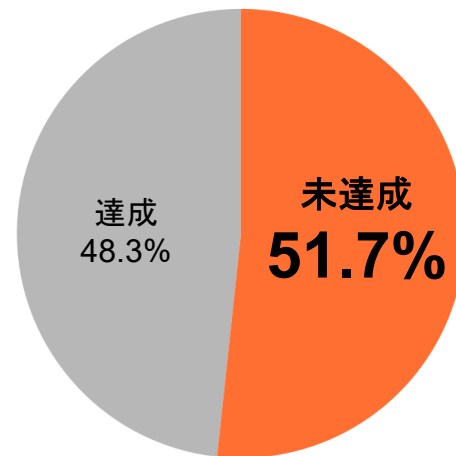
2. 除外率の引下げ時期について

- 除外率を10ポイント引き下げる時期については、昨年6月にとりまとめられた障害者雇用分科会の意見書を踏まえ、雇用率の引上げの施行と重ならないよう、令和7年4月とする。



The chart shows the disability employment rate starting at 2.3% in R5.1. It remains at 2.3% until R5.4, then increases to 2.5% in R6.4, and reaches 2.7% in R8.4. A red arrow indicates the exclusion rate reduction starting in R7.4 and continuing through R10.4 and beyond.

令和4度 民間企業における雇用達成状況(法定雇用率：2.3%)



令和4年 障害者雇用状況の集計結果より

社会保障費の増大から段階的に企業負担率の引き上げを実施

障害者雇用における企業の課題

業務設計コスト高



どのような業務をどのような方法で
任せていいのかわからない

ノウハウ不足



雇用をしたとしても障害適正に応じた
マネジメントがわからない。
結果1年内に退職し定着しない。

生産性向上の方法が不明



健常者と同じ状態で業務を渡しても、
思ったような生産性を発揮しない。

業務設計からワンストップで障害者雇用を実現





mimamol



<https://mimamol.com/>